平成27年度南富良野大乗会事業計画書

1. 基本理念

職員は、すべての人々が手に手を取って助け合い、ともに生きる「大乗の心」を育てるとともに、ご利用者の希望・成長(自立)・幸せのために、地域における人々の和と輪を大切にしながら、限りない福祉の心の広がりを求めていきます。

2. 基本方針

今日の社会経済情勢の変化と社会福祉施策においては、少子高齢化・福祉人材不足・報酬単価の減額などを背景として、社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変容しています。当法人としては、福祉ニーズが多様化する中で、これまで築き上げてきた信頼と実績を踏まえつつ、時代の要請に対応できる法人として発展できるように、経営基盤の安定を図り、多種・多様化するニーズに対してご利用者本位のサービス提供に努めてまいります。また、社会福祉法人の在り方が問われる中、社会福祉法人としての使命と役割等を踏まえ、高い公共性と公益性の確保に努め、サービスを提供する地域社会の中で地域住民、関係機関のご理解・ご協力を得ながら地域に密着した社会福祉事業の推進に取り組みます。

特に、本年度は次の事項を重点に取り組みます。

- (1) 法人本部においては、各事業の計画的な進行管理や事業運営上の課題について、 役員・施設管理者等との円滑な連携のもとに安定した事業経営を目指します。
- (2)全国的に福祉・介護分野の担い手不足は深刻な現況であり、法人単独ではこの問題を解消することは大変難しい状況にあります。南富良野町福祉担い手対策に関する協議会を中心に関係機関と協力・連携した中で積極的に人材の確保と定着率の向上に努めます。
- (3) 今後の検討課題として、今日の社会情勢や地域性などを踏まえ、新たな事業を地域の福祉ニーズの要請に応えられるように法人機能の拡充を図り、関係機関と連携し協議・検討を重ねて求められる事業展開を目指します。
- (4) 法人・各事業所の次代を担う職員養成は喫緊の課題にあり、日常業務においてO J Tや研修等をとおして育成を図ります。
- (5) 障がい者の特性や個性に配慮した職業能力を見極めて、地域で暮らす障がい者が安心して働ける業務内容と環境を整えて、障がい者雇用の推進を図ります。
- (6) 法人・事業所においては、職種に関わらず全職員に虐待防止、苦情解決、個人情報保護等の人権意識の向上が図られる研修会等を開催して、共通認識のもとで権利 擁護の推進を図ります。
- (7) 障がい分野においては、障害者総合支援法施行3年目の見直しを踏まえ、ご利用者の心身の状況(重度・高齢化傾向など)や障がいの特性(自閉傾向・強度行動障がいなど)に対して適正な支援を提供できる福祉サービスを推進します。
- (8) 介護分野においては、介護保険法などの関係法令を遵守したサービスを提供するとともに、報酬単価のマイナス改定(-2.27%)を踏まえ、事業経営の安定化を推進するうえで、人材の確保・育成に努めます。また、入居率を高め入居定数を維持した中で、いつまでもその人らしく暮せるケアを基本とした、ご利用者の尊厳ある生活づくりを推進します。

3. 管理運営について

- (1) 役員
 - 理事・監事
 - ・定数 理事6名、監事2名
 - ・任期 平成26年11月1日から平成28年10月31日
 - ② 評議員
 - 定数 13名
 - ・任期 平成26年11月1日から平成28年10月31日
- (2) 理事会
 - ① 第1回理事会(5月) 前年度事業報告及び決算報告等の審議他
 - ② 第2回理事会(9月) 中間事業報告
 - ③ 第3回理事会(12月) 中間事業報告、補正予算の審議他
 - ④ 第4回理事会(3月) 補正予算の審議他
 - ⑤ 第5回理事会(3月) 次年度各事業計画及び当初予算等の審議他 その他審議の必要に応じ、随時実施します。
- (3) 評議員会
 - ① 第1回評議員会(5月) 前年度事業報告及び決算報告などの審議他
 - ② 第2回評議員会(3月) 次年度事業計画及び当初予算の審議他 その他審議の必要に応じ、随時実施します。
- (4) 監査の実施
 - ① 第1回監査(5月) 前年度分の決算監査
 - ② 第2回監査(9月) 4月から6月までの事業状況
 - ③ 第3回監査(12月) 7月から10月までの事業状況
 - ④ 第4回監査(2月) 11月から1月までの事業状況
- (5) 経営会議
 - ① 毎月1回開催します。
 - ② 理事長・各事業所の施設長で構成し、法人・各事業所の経営状況を報告し、必要事項は協議・検討します。
- (6) 運営会議
 - ① 毎月1回開催します。
 - ② 各事業所の施設長・管理者で構成し、法人・各事業所の事業に関し円滑な運営と情報の共有化を図り必要事項は協議・検討します。
- (7) 職員体制
 - 各事業所間の連携を密にした効果的な職員配置と事業運営を進めます。
 - ② 職員の健康管理、福利厚生の充実に努め、適正な労働環境づくりを推進します。
 - ③ 人事考課制度での人事管理及び職員の育成研修を進め、キャリアパスとスキルアップに努めます。
- (8) 財務管理
 - ① 新会計基準に基づく適正な会計処理と財務管理を執行するとともに、会計事務所 との連携を密に各事業所の情報の公開と効率的・効果的な経営を目指します。
 - ② 安定した収入の確保に努めるとともに、節電対策をはじめとした経費の節減を図

るなど支出の抑制に努め、効率的な予算管理を行います。

③ 会計ソフトの一元化により、総括的な会計処理を図り施設間で連携した財務管理を行います。

4. 役員研修の実施

法人経営及び専門知識の向上を図るため、先進施設視察及び北海道社会福祉協議会主催等の研修会に参加します。

5. 人材の確保と資質向上

社会福祉事業は、人が人に対して行う専門的サービスであり、安心・安全なサービスの確保と更なる質の向上を図るためには、人材の確保と育成が最も重要であることを踏まえ、これらの問題解決に向けて積極的に取り組みます。

- (1) 南富良野町、南富良野町社会福祉協議会との協力・連携して、福祉人材の担い手の確保に努めます。
- (2) 急激な雇用情勢の変化にともない、人事採用に関する対応を再検討するとともに、 積極的に学校関係に出向き情報交換・連携の強化を図る取り組みをします。
- (3)職員の継続的な雇用が図られるよう効率・効果的な業務を推進するとともに、労働条件や賃金体系の充実に努めます。
- (4) 正規職員への登用など柔軟な採用方法を実施し、雇用の確保を図ります。
- (5) 南富良野大乗会人事考課制度において育成面接等を通じて職制に応じた人材育成を 図ります。
- (6) 定期的な研修や外部研修により、福祉に携わる職員としての専門知識や支援技術の向上に努め職員の資質向上を図ります。

6. 地域貢献活動の推進

地域社会における福祉サービスの発展に寄与するため、既存の社会福祉事業にとどまらず、経営基盤を強化し安定を図り人材や施設設備等を活用した地域貢献を担えるように努めます。

7. 虐待防止対策について

- (1) 各事業所に虐待防止対策委員会を設置して、点検を行い虐待防止に努めます。
- (2) ご利用者の尊厳を害する虐待を防止するために、虐待防止法や虐待対応規程等に基づき、虐待防止責任者を中心に全職員の権利擁護意識の一層の高揚を図ります。
- (3) 職場研修(OJT)と職場外研修(OFF-JT)を合わせて実施します。

8. 安全·衛生管理

サービスの質の向上に取り組むとともに、事故防止や感染症対策などのご利用者の安全確保とリスク対策に努めます。

- (1)ご利用者の事故等を未然に防止するとともに、事故発生時は適切な対応を行い再発防止における是正処置を図ります。
- (2) 施設内外の環境衛生に努め、ご利用者・ご家族・来訪者等のご理解・ご協力のもと

に施設内感染や疾病発症の予防と職員に衛生教育を推進します。

- (3) 単身者住宅ハイツ大乗 I の老朽化に伴い大規模な改修整備の計画(設計)を進めます。
- (4) 交通規則を遵守した交通安全の推進を図ります。

9. 非常災害対策について

非常災害発生において、ご利用者の安全確保と社会的使命を果たせるよう各事業所で協議・検討し、防災規程等の素案作成と整備を図ります。

また、各事業所の防災訓練等の推進とともに、防災体制や緊急時に備えた防災用品等の整備充実に努めます。

10. 研究発表会の開催

利用者サービス支援や事業運営に関する研究発表会を開催し、職員の専門性や資質向上と各事業所のサービス提供を高めて行きます。

11. 情報公開・開示について

多くの人からの信頼される法人として、ホームページや広報誌をつうじて、各施設の 事業・財務状況などの情報を発信し、法人経営の透明性を図ります。

- (1) 法人内のインターネット環境とシステムの統一化を図ります。
- (2) 広報誌の発行について

法人会報や各事業所の広報誌を定期的に発行して、ご利用者家族・地域・関係機関等に情報を発信します。

(3) パンフレットの活用について

法人事業及び施設サービス内容について、地域やリクルート関係等に積極的に情報 提供を行います。

- (4) ホームページの活用について
 - ・事業内容や財務諸表等の情報を公開します。
 - ・人材確保に繋がる有効な媒体として効果的に求人情報を発信します。

12. 苦情の対応について

苦情の際には解決規程に基づき迅速な対応を行い、改善や見直しを速やかに図ります。

13. 個人情報保護について

個人情報保護に関する基本方針等に基づき、個人情報の適正な保護・管理に努めます。

